

～平成 29 年度～

青少年のネット利用実態調査結果

平成 30 年 4 月

大分県生活環境部私学振興・青少年課

公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所

目 次

○ 平成 29 年度「青少年のネット利用実態調査」結果について	P 1
○ 別紙		
1 青少年のインターネット利用機器・利用率	P 4
2 青少年のインターネット利用内容	P 5
3 青少年のインターネット利用時間	P 6
4 青少年のインターネット利用による生活の変化	P 7
5 青少年のインターネット利用時のトラブルと相談	P 8
6 フィルタリングの利用状況等	P 11
7 家庭でのルール	P 12
8 保護者自身のインターネット利用状況	P 14
9 インターネット利用の注意点等の知識を深める方法（保護者）	P 15

平成 29 年度「青少年のネット利用実態調査」結果について

1. 調査目的

近年、青少年の周囲にも普遍的にインターネットが普及し利便性が高まる反面、インターネットに係るトラブルや事件に巻き込まれる問題が発生しており、ネット依存や生活習慣への影響なども危惧されている。

これらを未然に防止し、かつ青少年の情報活用能力を高めるためには、インターネット利用状況や活用方法、トラブル事例などに加え、保護者の認知状況など実態を把握したうえで今後の施策に反映させることが重要であるため、子どもの利用実態や保護者の意識等を調査する。

2. 調査対象

調査は、県内の小学校、中学校、高等学校の児童生徒 5,000 人とその保護者の計 1 万人を対象に行った。

対象となる学校は、地域に偏りが無いよう抽出した。調査の配布数と回収率は表 1 のとおり。

(表 1 調査票の配布数と回収率)

		小学 2 年	回収率	小学 5 年	回収率	中学 2 年	回収率	高校 1 年	回収率	総数	全回収率
児童 生徒	配布数	802 人	97.0%	902 人	89.4%	1,715 人	90.5%	1,779 人	93.8%	5,198 人	92.4%
	回答数	778 人		806 人		1,552 人		1,669 人		4,805 人	
保護者	配布数	802 人	80.3%	902 人	72.4%	1,715 人	74.9%	1,779 人	75.0%	5,198 人	75.3%
	回答数	644 人		653 人		1,284 人		1,335 人		3,916 人	

3. 調査方法

調査票（紙面）による調査を行った。調査内容は対象者に合わせて、質問項目や内容、表現を調整して調査票を作成した（小学生・中高校生・保護者の 3 種類作成）。

4. 調査期間

平成 29 年 11 月～12 月

5. 調査内容

調査は主に大きく分けて以下のような項目で行った。

- (1) インターネットを利用する機器、内容、環境
- (2) インターネット利用による生活の変化
- (3) インターネット利用時のトラブル等と相談
- (4) フィルタリングの利用状況と家庭のルール
- (5) 保護者自身のインターネット利用に関すること

6. 調査結果の概要（調査結果の数値は「別紙」のとおり）

(1) 青少年のインターネット利用機器・利用率

青少年のインターネット利用率が増えており、全体の 90% の子どもたちが利用している。

利用機器は、スマートフォン、携帯ゲーム機、タブレット端末が上位。

保護者と子どもの回答を比較すると、保護者の把握している以上に子どもたちがインターネットを利用している。特に携帯ゲーム機で差が大きい。

(2) 青少年のインターネット利用内容

小学生は動画視聴、ゲーム、情報検索が上位、中学生では動画視聴、情報検索、ゲームが上位、高校生では SNS、動画視聴、音楽視聴、情報検索が上位であった。

利用しているソーシャルメディアは、中学生が YouTube、LINE、SNOW の順番に多く、高校生は LINE が 95.6% と圧倒的に多く、YouTube、Twitter と続く。

(3) 青少年のインターネット利用時間

平日の利用時間は 1～2 時間が最も多い。

平日に2時間以上ネットを利用するのは、小学生 17.9%、中学生 32.8%、高校生 29.1%である。4時間以上のネット利用は、小学5年生で8.2%、中学生 8.1%と高校生より多い。(子ども回答)保護者が把握している利用時間よりも子どもの利用時間が多く、2時間以上の利用では、小学生で9.9ポイント、中学生で11.7ポイントの差がある。

(4) 青少年のインターネット利用による生活変化

保護者及び子ども共に「インターネット利用による生活の変化は特にない」という回答が最も多い。子どもはインターネットにより「家族のコミュニケーションが増えた」「友人関係が良好になった」との回答が多く、コミュニケーションを図るツールとして利用していることが分かる。

一方、保護者は、小学生の子ども家庭では「家族のコミュニケーションが増えた」とプラス面の回答もあるが、全体的には「使いすぎ・依存の傾向がある」「勉強に集中できない」とマイナス面の回答が多い。

「使いすぎ・依存の傾向がある」では、中学生が15.9%、高校生が27.9%と回答しているのに対して、中学生の保護者32.6%、高校生の保護者37%と保護者の方が16.7ポイント、9.1ポイントそれぞれ高い。

(5) 青少年のインターネット利用時のトラブルと相談

インターネットで知り合った人とのやりとりによるトラブル、迷惑メールが上位。

保護者と子どもの回答を比較すると両者の実態には差があり、「分からない」と子どものトラブルを把握していない保護者が約1割いる。

「トラブルの経験はない」では、子どもよりも保護者が13.1ポイント多く回答している。

「ネット利用時の相談先」は、家族、友人が上位であり、誰にも相談しなかったが約2割ある。

相談しなかった理由は、約7割が「自己解決した」、約1割は「相談することで問題が大きくなると思った」と回答しており、子どもが誰にも相談せずに自己解決している現状が推察された。

(6) フィルタリングの利用状況等

フィルタリングの利用状況は、全体で52.1%であり、平成28年度調査から5.9ポイント減少している。

フィルタリングの種類は「携帯電話事業者が提供するフィルタリング」が一番多い。

保護者の子どもに対するネット利用に関する取組としては、「子どもの使い方に関心を持つ」が64.3%で一番多く、続いて「マナーや危険性を話し合う」で47.2%であった。

(7) 家庭でのルール

家庭でのルールについては、中学と高校の保護者は70%が「ルールあり」と回答しているが、子どもは「ルールあり」が49%にとどまり、保護者と子どもの「ルールあり」の差は21ポイントある。

ルールの内容は「利用する時間」についてが保護者・子ども共に大半を占めている。

子どもの「ルールが守られない」理由としては、「守る気持ちはあるが、つい利用してしまう」が約8割を占めている。

保護者の「ルールを決めていない」理由としては、「子どもに任せて大丈夫」が約半数を占める。

(8) 保護者自身のインターネット利用状況

保護者自身のインターネット利用状況は、ほぼ全員がインターネットを利用しており、スマートフォンによる利用が圧倒的に多い。

利用するサービスは、SNS、情報検索、地図・ナビゲーション等、ニュースが多い。

(9) インターネット利用の注意点等の知識を深める方法

保護者がインターネット利用で気をつけるための知識を深める方法としては、「ニュースや新聞、本、ネット等の情報から自分で学ぶ」が約67%と最も多かった。

一方、「積極的に学んでいない」保護者が2割弱いる。

7. まとめ

今回の調査からは「家庭でのルール」はあるものの、それが子どもによく伝わっていないことや、フィルタリングの利用の減少傾向にあることなどの課題が見いだせる。調査結果を十分に検討・分析して、今後のネット対策にいかしていく。

～参考～

☆ 青少年の健全な育成に関する条例（昭和41年大分県条例第40号）【抜粋】

（青少年のインターネット接続機器利用に係る保護者等の責務）

第22条 保護者は、青少年有害情報フィルタリングソフトウェア又は青少年有害情報フィルタリングサービスの利用により、インターネットと接続する機能を有する機器を適切に管理し、青少年が当該機器を使用して青少年有害情報を閲覧し、又は視聴することがないように努めるとともに、青少年がインターネットを利用して違法な行為をし、又は自己若しくは他人に対し有害な行為をすることを防ぐため、青少年のインターネットの利用を適切に管理するように努めなければならない。

2 保護者は、家庭、地域その他の場において、インターネットの利用に関する青少年の健全な判断能力の育成を図るため、自らもインターネットの利用に伴う危険性及び過度の利用による弊害についての理解並びにこれらの除去に必要な知識の習得に努めるとともに、これらを踏まえて青少年とともにインターネットの利用に当たり遵守すべき事項を定めるなど適切な利用の確保に努めるものとする。

平成29年度「青少年のネット利用実態調査」結果

1 青少年のインターネット利用機器・利用率

- 青少年のインターネット利用率が増えており、全体の90%の子どもたちが利用している。
 ○ 利用機器は、スマートフォン、携帯ゲーム機、タブレット端末が上位。
 ○ 保護者と子ども自身の回答とを比較すると、保護者の把握以上に子どもたちがインターネットを利用している。特に、携帯ゲーム機での差が大きい。

① 子ども回答

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校			高校			全体		
		29年度 n=1584	28年度 n=1604	27年度 未実施	29年度 n=1552	28年度 n=1635	27年度 未実施	29年度 n=1669	28年度 n=1576	27年度 未実施	29年度 n=4805	28年度 n=4815	27年度 未実施
1	スマートフォン	41.7	48.2		57.3	55.1		96.2	93.8		65.7	65.5	
2	携帯電話	18.4			10.8			9.4			12.8		
3	パソコン	27.1	31.9		36.5	38.3		37.6	38.3		33.7	36.2	
4	携帯ゲーム機	49.6	43.5		50.4	34.4		32.4	26.0		44.1	34.7	
5	タブレット端末	39.6	34.2		43.3	31.3		26.4	18.3		36.4	28.0	
6	携帯音楽プレイヤー	7.5	8.3		21.3	22.9		18.8	14.6		15.9	15.3	
7	その他	0.0	1.7		0.1	2.1		0.1	1.6		0.1	1.8	
8	インターネット利用機器はない	8.8	10.8		2.6	3.7		0.2	0.8		3.9	5.1	
9	わからない	15.8	13.3		1.2	2.6		0.1	1.0		5.7	5.6	
(再掲)	インターネット接続機器あり (利用率)	75.4	75.9		96.2	93.7		99.7	98.2		90.4	89.3	

② 保護者回答

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校			高校			全体		
		29年度 n=1297	28年度 n=1414	27年度 n=1325	29年度 n=1284	28年度 n=1411	27年度 n=1277	29年度 n=1335	28年度 n=1287	27年度 n=1230	29年度 n=3916	28年度 n=4112	27年度 n=3832
1	スマートフォン	38.5	32.7	21.5	45.5	46.4	40.5	92.5	96.7	91.5	59.2	57.4	50.3
2	携帯電話	3.8			6.6			7.9			6.1		
3	パソコン	17.0	23.9	21.3	29.1	33.8	36.7	30.3	30.6	39.2	25.5	29.4	32.2
4	携帯ゲーム機	31.4	26.0	32.3	31.2	25.7	27.1	15.4	17.7	21.1	26.0	23.3	27.0
5	タブレット端末	40.6	31.1	25.4	40.7	31.8	29.0	22.9	14.0	15.1	34.7	26.0	23.3
6	携帯音楽プレイヤー	3.0	3.3	2.6	14.0	16.7	21.5	12.2	11.0	21.2	9.7	10.3	14.9
7	その他	0.3	4.6		0.0	3.2		0.0	1.5		0.1	3.1	
8	インターネット利用機器はない	15.5	20.9	34.9	5.0	5.2	10.9	1.0	1.5	3.1	7.2	9.5	16.7
9	わからない	0.4	0.6		0.5	0.4		0.4	0.9		0.4	0.6	
(再掲)	インターネット接続機器あり (利用率)	84.1	78.5	65.1	94.5	94.3	89.1	98.6	97.7	96.9	92.4	89.9	83.3

2 青少年のインターネット利用内容

- 青少年のインターネット利用内容は、小学生は動画視聴、ゲーム、情報検索が上位、中学生は動画視聴、情報検索、ゲームが上位、高校生ではSNS、動画視聴、音楽視聴、情報検索が上位となっている。
- 利用しているソーシャルメディアは、中学生がYouTube、LINE、SNOWの順番に多く、高校生はLINEが95.6%と圧倒的に多く、YouTube、Twitterと続く。

① 利用するサービス(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校 n=1552	高校 n=1669	全体 n=4805
		小2 n=778	小5 n=806	小(計) n=1584			
1	SNS	16.5	32.4	24.6	61.8	91.7	59.9
2	動画視聴	50.0	72.8	61.7	81.5	83.8	75.8
3	動画投稿	3.5	3.0	3.2	3.9	2.8	3.3
4	音楽視聴	26.5	41.6	34.2	64.9	79.7	59.9
5	ゲーム	54.6	67.7	61.3	72.6	68.1	67.3
6	情報検索	19.8	57.9	39.2	74.4	79.3	64.5
7	ニュース	20.4	20.7	20.6	26.8	39.7	29.2
8	地図・ナビゲーション	13.6	15.0	14.3	27.8	51.2	31.5
9	電子書籍(読書)	14.8	12.5	13.6	16.1	18.3	16.1
10	ショッピング・オークション	10.7	10.2	10.4	11.9	22.9	15.2
11	お小遣いサイト				1.0	1.7	0.9
12	学習用の教材	11.4	23.7	17.7	12.9	23.6	18.2
13	その他				0.0	0.0	0.0
14	利用していない	17.7	8.8	13.2	1.9	0.2	5.0

② 利用しているソーシャルメディアの種類(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校 n=1552	高校 n=1669	全体 n=3221
		小2	小5	小(計)			
1	LINE				67.3	95.6	82.0
2	Facebook				5.9	9.1	7.6
3	Twitter				23.3	64.9	44.9
4	Instagram				13.1	40.0	27.0
5	SNOW				36.9	56.2	46.9
6	Google+				22.2	23.0	22.6
7	YouTube				69.8	73.2	71.6
8	ツイキャス				5.2	10.7	8.0
9	MixChannel				14.3	15.3	14.8
10	ニコニコ動画・生放送				10.1	12.4	11.3
11	その他				0.3	0.1	0.2
12	利用していない				10.4	1.3	5.7

3 青少年のインターネット利用時間

- 青少年の平日のインターネット利用時間は、1時間～2時間が最も多い。
- 平日2時間以上ネット利用は、小学生17.9%、中学生32.8%、高校生29.1%であった。（子ども回答）
- 4時間以上のネット利用は、小学5年生で8.2%、中学生8.1%と高校生より多い。（子ども回答）
- 保護者が把握している利用時間よりも子どもの利用時間が全体的に多く、2時間以上の利用では、小学生で9.9ポイント、中学生で11.7ポイントの差がある。

① 平日の利用時間(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=778	小5 n=806	小(計) n=1584			
					n=1552	n=1669	n=4805
1	使わない	37.9	18.4	28.0	6.1	1.2	11.6
2	30分以内	20.3	16.7	18.5	11.2	12.3	14.0
3	30分～1時間	16.8	21.8	19.4	20.3	26.2	22.0
4	1時間～2時間	7.8	16.9	12.4	28.6	30.9	24.1
5	2時間～3時間	4.2	11.5	8.0	17.3	17.3	14.2
6	3時間～4時間	1.7	5.0	3.3	7.4	7.5	6.1
7	4時間以上	4.9	8.2	6.6	8.1	4.3	6.3
8	無回答	6.3	1.5	3.9	1.0	0.2	1.7
(再掲)	2時間以上利用	10.8	24.7	17.9	32.8	29.1	26.6

② 平日の利用時間(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=644	小5 n=653	小(計) n=1297			
					n=1284	n=1335	n=3916
1	使わない	35.4	25.3	30.3	10.5	2.6	14.4
2	30分以内	24.2	24.0	24.1	14.8	9.8	16.2
3	30分～1時間	20.5	23.7	22.1	25.3	22.5	23.3
4	1時間～2時間	12.0	16.2	14.1	27.3	31.3	24.3
5	2時間～3時間	4.3	6.4	5.4	14.3	19.5	13.1
6	3時間～4時間	1.2	1.8	1.5	4.0	9.1	4.9
7	4時間以上	0.6	1.5	1.1	2.8	4.3	2.7
8	無回答	1.7	0.9	1.3	1.0	0.9	1.1
(再掲)	2時間以上利用	6.2	9.8	8.0	21.1	32.9	20.8

4 青少年のインターネット利用による生活変化

- 保護者及び子どもともに「インターネット利用による生活の変化は特にない」という回答が最も多い。
 ○ 子どもはインターネットにより「家族のコミュニケーションが増えた」「友人関係が良好になった」と回答している者が多く、コミュニケーションを図るツールとして利用していることがわかる。
 ○ 一方、保護者は、小学生の子ども家庭では「家族のコミュニケーションが増えた」とプラス面の回答もあるが、全体的には「使いすぎ・依存の傾向がある」「勉強に集中できない」とマイナス面の回答が多い。
 ○ また、「使いすぎ・依存の傾向がある」では、中学生が15.9%、高校生が27.9%と回答しているのに対して、中学生の保護者32.6%、高校生の保護者37%と保護者の方が16.7ポイント、9.1ポイントそれぞれ高い。

① 子ども回答

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校 n=1552	高校 n=1669	全体 n=3221
		小2	小5	小(計)			
1	家族のコミュニケーションが増えた				17.5	13.5	15.4
2	家族のコミュニケーションが減った				9.3	12.0	10.7
3	成績が上がった				4.8	3.9	4.3
4	成績が下がった				16.7	20.4	18.6
5	睡眠不足になった				17.0	21.1	19.1
6	本を読まなくなった				11.0	19.2	15.2
7	友人関係が良好になった				32.1	28.6	30.3
8	友人関係を気にするようになった				9.9	12.5	11.3
9	友達が減った				1.0	0.9	9.3
10	友達とのやりとりで不安な気持ち、嫌な気持ちになるときがある				5.5	8.2	6.9
11	勉強に集中できない				15.1	19.7	17.5
12	使いすぎ・依存の傾向がある				15.9	27.9	22.1
13	特に変わりはない				34.0	27.0	30.4
14	わからない				7.2	6.3	6.7

② 保護者回答

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校 n=1284	高校 n=1335	全体 n=3916
		小2 n=644	小5 n=653	小(計) n=1297			
1	家族のコミュニケーションが増えた	8.9	8.4	8.6	10.7	11.2	10.2
2	家族のコミュニケーションが減った	5.3	8.1	6.7	14.3	20.3	13.8
3	成績が向上している	0.6	10.7	0.8	1.5	2.5	1.6
4	成績が低下している	1.1	1.7	1.4	14.7	22.8	13.0
5	睡眠不足になった	2.5	4.4	3.5	15.7	21.4	13.6
6	本を読まなくなった	5.9	10.6	8.2	12.5	17.1	12.6
7	友人関係が良好になった	4.2	6.0	5.1	10.6	14.5	10.1
8	友人関係を気にするようになった	0.5	1.5	1.0	6.4	6.7	4.7
9	友達が減った	0.3	0.6	0.5	0.3	0.5	0.4
10	友達とのやりとりで不安な気持ち、嫌な気持ちになるときがある	0.6	0.5	0.5	4.8	7.3	4.2
11	勉強に集中できない	8.5	7.0	7.8	18.5	19.8	15.4
12	使いすぎ・依存の傾向がある	22.7	25.3	24.0	32.6	37.0	31.3
13	特に変わりはない	44.3	44.1	44.2	32.5	25.4	33.9
14	分からない	4.5	3.1	3.8	2.4	3.3	3.2

5 青少年のインターネット利用時のトラブルと相談

- インターネットで知り合った人とのやりとりによるトラブル、迷惑メールが上位である。
- 保護者と子どもの回答とを比較すると保護者の把握と子どもの実態に差があり、「分からない」と子どものトラブルを未把握な保護者が約1割いる。
- 「トラブルの経験はない」では、子どもよりも保護者が13.1ポイント多く回答している。

y

① ネット利用時の問題やトラブル(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校 n=1552	高校 n=1669	全体 中高n=3221 小中高n=5205
		小2 n=778	小5 n=806	小(計) n=1584			
1	悪口や嫌がらせのメッセージ送られた、書き込みされた、無視や仲間外れ	1.7	1.4	1.5	4.7	6.1	3.8
2	悪口や嫌がらせのメッセージを送った、書き込みした、無視や仲間外れした				2.4	2.6	2.5
3	SNSなどやりとりで嫌な思いをした	5.9	1.7	3.8	4.2	8.8	5.2
4	掲示板等で、自分や他人の情報(名前や写真、メールアドレス、IDなど)を書き込んだ				0.9	1.9	1.4
5	怪しいサイトやいやらしいサイトを見た				2.3	4.6	3.5
6	ゲームやアプリでお金を使いすぎた	2.4	1.7	2.1	1.7	2.3	1.9
7	プライバシーを侵害、差別的な内容が掲載されているサイトにアクセスした				0.5	1.4	1.0
8	自分が知らない人やお店等からメッセージやメールが送られてきた	3.3	2.4	2.8	9.0	19.8	9.9
9	インターネットで知り合った人とメッセージやメールやりとりをした				8.4	14.7	11.7
10	インターネットで知り合った同性と会った				2.1	4.7	3.5
11	インターネットで知り合った異性と会った				1.4	2.6	2.0
12	インターネットで知り合った人につっこ絡まれたり、会おうと誘われた				1.9	5.5	3.8
13	ワンクリック詐欺の被害(Webを見ていて金額を請求された等)				2.3	5.2	3.8
14	プライバシーの侵害(個人情報、隠しておきたいことを勝手に公開された等)				0.8	1.1	1.0
15	なりすましの被害に遭った(勝手に自分のIDが使われた等)				0.6	1.8	1.2
16	いじめや暴力行為、裸の画像や動画を撮影、送信、アップされた				0.4	0.2	0.3
17	コンピュータウイルスなどの被害にあった				3.6	2.6	3.1
18	トラブルの経験はない	57.5	72.5	65.1	68.4	54.6	57.7
19	わからない	19.2	7.8	13.4	6.7	6.3	8.1

② ネット利用時の問題やトラブル(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校 n=1284	高校 n=1335	全体 n=3916
		小2 n=644	小5 n=653	小(計) n=1297			
1	悪口や嫌がらせのメッセージ送られた、書き込みされた、無視や仲間外れ	0.0	0.5	0.2	3.4	5.2	3.0
2	悪口や嫌がらせのメッセージを送った、書き込みした、無視や仲間外れした	0.0	0.0	0.0	0.8	1.5	0.8
3	SNSなどやりとりで嫌な思いをした	0.0	0.0	0.0	5.1	7.0	4.1
4	掲示板等で、自分や他人の情報(名前や写真、メールアドレス、IDなど)を書き込んだ	0.0	0.2	0.1	1.0	1.7	0.9
5	怪しいサイトやいやらしいサイトを見た	2.0	2.9	2.5	3.0	1.5	2.3
6	ゲームやアプリでお金を使いすぎた	0.2	0.9	0.5	0.9	1.8	1.1
7	プライバシーを侵害、差別的な内容が掲載されているサイトにアクセスした	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.1
8	自分が知らない人やお店等からメッセージやメールが送られてきた	0.5	1.4	0.9	4.8	10.4	5.4
9	インターネットで知り合った人とメッセージやメールやりとりをした	0.8	0.9	0.8	2.4	5.5	2.9
10	インターネットで知り合った同性と会った	0.6	0.8	0.7	1.3	1.8	1.3
11	インターネットで知り合った異性と会った	0.2	0.2	0.2	0.4	0.4	0.3
12	インターネットで知り合った人につっこ絡まれたり、会おうと誘われた	0.2	0.2	0.2	0.3	0.4	0.3
13	ワンクリック詐欺の被害(Webを見ていて金額を請求された等)	0.2	0.6	0.4	0.9	0.7	0.7
14	プライバシーの侵害(個人情報、隠しておきたいことを勝手に公開された等)	0.0	0.0	0.0	0.5	0.5	0.4
15	なりすましの被害に遭った(勝手に自分のIDが使われた等)	0.0	0.0	0.0	0.2	0.7	0.3
16	いじめや暴力行為、裸の画像や動画を撮影、送信、アップされた	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1
17	コンピュータウイルスなどの被害にあった	0.2	0.3	0.2	0.5	0.4	0.4
18	その他	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
19	トラブルの経験はない	81.2	84.8	83.0	71.5	58.1	70.8
20	わからない	2.5	3.2	2.9	9.0	16.2	9.4

○ ネット利用時の相談先については、家族、友人が上位であり、誰にも相談しなかった子どもが約2割いる。

③ ネット利用時の相談先(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校 n=378	高校 n=577	全体 n=1364 (5~9:n=955)
		小2 n=232	小5 n=177	小(計) n=409			
1	家族に相談した	42.2	34.5	38.9	37.8	34.7	36.8
2	学校の先生に相談した	3.9	1.1	2.7	5.6	3.5	3.8
3	友人に相談した	12.1	16.9	14.2	27.5	39.5	28.6
4	知り合いの大人に相談した	2.2	1.1	1.7	1.9	1.6	1.7
5	消費者相談・ネットあんしんセンター等専門相談窓口、警察				0.5	2.1	1.5
6	電話会社のカスタマーセンター(相談窓口)				0.3	1.6	1.0
7	プロバイダーやインターネット上の掲示板の管理者などに相談				1.1	0.2	0.5
8	「Yahoo!知恵袋」や「教えて!goo」などの質問・相談サイト				6.6	8.3	7.6
9	その他				0.5	0.0	0.2
10	トラブルはあるが誰にも相談しなかった	18.5	20.9	19.6	17.7	20.8	19.6

○ 相談しなかった理由は、約7割が「自己解決」。約1割は「相談することで問題が大きくなると考えた」と回答しており、子どもが誰にも相談せずに自己解決している現状が推察された。

④ トラブル時に誰にも相談しなかった理由(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校 n=67	高校 n=120	全体 n=187
		小2	小5	小(計)			
1	相談先がわからなかった				9.0	7.5	8.0
2	自己解決した				61.2	75.8	70.6
3	相談することで問題が大きくなると考えた				17.9	5.8	10.2
4	その他				0.0	0.0	0.0

6 フィルタリングの利用状況等

- フィルタリング利用状況は、全体で52.1%であり、平成28年度調査から5.9ポイント減少している。
- 携帯電話事業者が提供するフィルタリングが一番多い。
- 保護者の子どもに対するネット利用に関する取組としては、「子どもの使い方に関心を持つ」が64.3%で一番多く、続いて、「マナーや危険性を話し合う」が47.2%である。

① フィルタリングの利用状況について(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校			高校			全体		
		29年度 n=370	28年度 n=127	27年度 n=112	29年度 n=517	28年度 n=465	27年度 n=487	29年度 n=1292	28年度 n=1156	27年度 n=989	29年度 n=2179	28年度 n=1748	27年度 n=1588
1	利用している	39.7	47.2	45.5	51.1	57.0	57.3	56.0	59.5	64.4	52.1	58.0	60.9
2	利用していない	39.5	38.6	44.6	29.0	28.2	32.0	25.0	24.0	28.4	28.4	26.2	30.7
3	利用していたが解除した	1.1	1.6	2.3	3.1	1.7	3.1	5.2	3.5	3.1	4.0	2.9	3.1
4	わからない・無回答	19.7	16.0	6.3	16.8	12.9	7.6	13.8	13.0	4.0	15.5	12.9	5.3

② フィルタリングの種類(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校 n=520	高校 n=737	全体 n=1638
		小2 n=168	小5 n=213	小(計) n=381			
1	携帯電話事業者が提供するフィルタリング	42.3	40.4	41.2	44.2	55.6	48.7
2	Wi-Fi等の無線LAN対応フィルタリング	19.6	14.6	16.8	15.6	7.1	12.0
3	アプリ対応フィルタリング	19.6	18.3	18.9	11.5	7.3	11.4
4	よくわからない	10.1	9.4	9.7	8.7	5.8	7.6

③ 青少年のインターネット利用で気をつけていること(監督方法)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校 n=1284	高校 n=1335	全体 n=3916
		小2 n=644	小5 n=653	小(計) n=1297			
1	フィルタリング利用など、有害サイトへのアクセス制限	25.9	30.8	28.4	36.1	40.7	35.1
2	子どもがどのような使い方をしているか関心をもつ	60.9	71.4	66.2	69.5	57.5	64.3
3	インターネット利用のマナーや危険性を子どもと話し合う	33.9	44.6	39.2	53.9	48.4	47.2
4	子どもの使い方を明細(金額・時間)や閲覧履歴で把握	15.5	19.9	17.7	28.2	27.9	24.6
5	利用についてルールを設ける	43.3	43.6	43.5	43.3	33.2	39.9
6	個人情報やパスワード等のプライバシー保護対策	23.9	26.5	25.2	28.2	22.5	25.3
7	ウイルス対策や不正アクセス対応	12.6	15.6	14.1	18.6	17.5	16.7
8	気をつけていることはない	4.8	3.2	4.0	3.7	4.6	4.1

7 家庭でのルール

- 家庭でのルールについては、中学と高校の保護者は70%が「ルールあり」と回答しているが、子どもは「ルールあり」が49%にとどまり、保護者と子どもの「ルールあり」の差は21ポイントある。
- ルールの内容は「利用する時間」についてが保護者・子どもともに大半を占めている。
- 子どもの「ルールが守られない」理由としては、「守る気持ちはあるが、つい利用してしまう」が約8割を占めている。
- 保護者の「ルールを決めていない」理由としては、「子どもに任せておいて大丈夫」が約半数を占める。

① 家庭のルールの有無(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
					n=1423	n=1628	n=3051
1	ルールあり				55.5	43.2	49.0
2	ルールなし				44.5	56.8	51.0

② 家庭のルールの有無(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
		n=547	n=588	n=1135	n=1199	n=1282	中高n=2481 小中高n=3616
1	ルールあり	79.3	79.1	79.2	76.9	63.5	70.0/72.9
2	ルールなし	20.7	20.9	20.8	23.1	36.5	30.0/27.1

③ ルールの内容(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
					n=790	n=630	n=1420
1	利用する時間				83.2	74.3	83.1
2	利用する金額				9.0	16.3	13.1
3	利用する場所				24.6	24.3	25.7
4	利用する内容				26.2	20.0	24.5

④ ルールの内容(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
		n=434	n=465	n=899	n=922	n=814	n=2635
1	利用する時間	85.0	81.1	83.0	77.1	68.6	76.5
2	利用する金額	12.7	14.4	13.6	16.8	32.1	20.4
3	利用する場所	37.6	40.0	38.8	39.6	33.5	37.5
4	利用する内容	49.5	51.6	50.6	54.8	53.2	52.9

⑤ ルールが守られているか(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
					n=790	n=704	n=1494
1	守られている				47.7	44.9	46.4
2	少し守られている				34.3	36.5	35.3
3	あまり守られていない				11.6	11.8	11.7
4	ほとんど守られていない				4.7	4.8	4.8

⑥ ルールが守られているか(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=434	小5 n=465	小(計) n=899			
					n=922	n=814	n=2635
1	守られている	64.3	60.2	62.2	49.2	44.0	52.0
2	少し守られている	25.3	25.8	25.6	32.9	36.7	31.6
3	あまり守られていない	4.6	9.5	7.1	11.9	11.9	10.3
4	ほとんど守られていない	1.6	1.9	1.8	2.6	4.8	3.0

⑦ ルールが守られない理由(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
					n=142	n=121	n=263
1	保護者から注意されない				31.0	35.0	32.3
2	注意されるが気にならない、悪いと思わない				18.3	27.4	22.1
3	全て守るとネットで好きなことやりたいことができない				37.3	34.2	35.4
4	保護者がルールを守っていないため				12.7	26.5	18.6
5	保護者が勝手に作ったルールに納得しない				18.3	35.0	25.5
6	保護者に自分のやりたい内容を分かってもらえない				19.0	24.8	21.3
7	守る気持ちはあるが、つい利用してしまう				77.5	83.8	79.1

⑧ ルールを決めていない理由(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=113	小5 n=123	小(計) n=236			
					n=277	n=468	n=981
1	子どもに任せておいて大丈夫	15.9	34.1	25.4	44.4	62.2	48.3
2	トラブルになると思わない	19.5	11.4	15.3	13.7	10.0	12.3
3	ルールを作っても守らない	11.5	20.3	16.1	29.2	28.2	25.6
4	ルールづくりが分からない	10.6	7.3	8.9	6.1	9.4	8.4
5	家庭内ルールを作ると保護者も守る必要がでてくる	3.5	0.8	2.1	3.2	3.4	3.1

8 保護者自身のインターネット利用状況

- 保護者自身のインターネット利用状況を調査したところ、ほぼ全員がインターネットを利用しており、スマートフォンによる利用が他の機器よりも圧倒的に多い。
 ○ 利用しているサービスは、SNS、情報検索、地図・ナビゲーション等、ニュースが多い。

① 保護者自身のインターネット利用機器(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校			高校			全体		
		29年度 n=1297	28年度 n=1414	27年度 未実施	29年度 n=1284	28年度 n=1411	27年度 未実施	29年度 n=1335	28年度 n=1287	27年度 未実施	29年度 n=3916	28年度 n=4112	27年度 未実施
1	スマートフォン	90.4	94.6		88.1	93.0		88.6	94.0		89.0	93.9	
2	携帯電話	8.3			9.3			10.0			9.2		
2	パソコン	47.8	47.9		48.4	51.0		51.2	41.1		49.2	46.8	
3	タブレット端末	31.7	23.6		25.2	19.2		22.3	15.1		26.4	19.4	
4	携帯ゲーム機	8.9	4.2		5.8	2.9		4.8	2.0		6.5	3.1	
5	携帯音楽プレイヤー	2.7	0.8		1.4	1.9		2.8	1.9		2.3	1.5	
6	その他	0.2	0.1		0.0	0.1		0.0	0.3		0.1	0.1	
7	インターネットを利用している機器はない	0.6	1.5		1.6	1.0		1.4	2.4		1.2	1.6	
(再掲)	インターネット接続している機器あり	99.4	98.5		98.4	99.0		98.6	97.6		98.8	98.4	

② 保護者自身のインターネット利用内容(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校 n=1284	高校 n=1335	全体 n=3916
		小2 n=644	小5 n=653	小(計) n=1297			
1	SNS	83.1	83.0	83.0	82.6	82.8	82.8
2	YouTube等の動画閲覧	61.5	54.4	57.9	50.1	43.1	50.3
3	YouTube等に投稿	1.7	0.9	1.3	1.2	1.6	1.4
4	音楽視聴	33.9	35.5	34.7	34.4	26.7	31.9
5	ゲーム	43.2	37.8	40.5	38.1	29.1	35.2
6	情報検索	73.3	79.2	76.3	73.9	67.3	72.4
7	ニュース	61.6	61.9	61.8	60.6	53.8	58.7
8	地図・ナビゲーション、時刻表	57.9	63.7	60.8	63.0	59.6	61.1
9	電子書籍(読書)	12.9	13.2	13.0	12.1	9.2	11.4
10	ショッピング・オークション	60.1	54.8	57.4	49.8	39.3	48.8
11	お小遣いサイト(モッピー等)	1.6	1.4	1.5	0.3	0.9	0.9
12	学習用のWEBや教材アプリ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13	その他	0.6	2.0	1.3	2.0	2.2	0.2

9 インターネット利用の注意点等の知識を深める方法（保護者）

- 保護者がインターネット利用で気をつけるための知識を深める方法としては、「ニュースや新聞、本、ネット等の情報から自分で学ぶ」が約67%と最も多かった。
- 一方、「積極的に学んでいない」保護者が2割弱いる。

○ インターネット利用の注意点等の知識を深める方法（保護者回答）

単位（%）

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校 n=1284	高校 n=1335	全体 n=3916
		小2 n=644	小5 n=653	小(計) n=1297			
1	学校での情報モラル学習などに参加する	9.0	16.1	12.6	22.2	21.6	18.8
2	地域(公民館)でのモラル講習に参加する	0.9	1.8	1.4	2.7	4.5	2.9
3	ニュースや新聞、本、ネット等の情報から自分で学ぶ	66.9	71.4	69.2	67.7	65.6	67.5
4	購入した機器のカスタマーセンター等を利用する	11.6	12.4	12.0	12.1	12.0	12.1
5	プロバイダーやインターネット上の質問サイトを利用する	13.8	16.2	15.0	13.5	11.7	13.4
6	子どもから教えてもらう	2.6	5.7	4.2	13.5	24.1	14.0
7	行政機関が主催するフォーラムやイベントに参加する	0.9	1.7	1.3	1.4	2.4	1.7
8	積極的に学んでいない	22.0	18.8	20.4	18.6	15.7	18.2